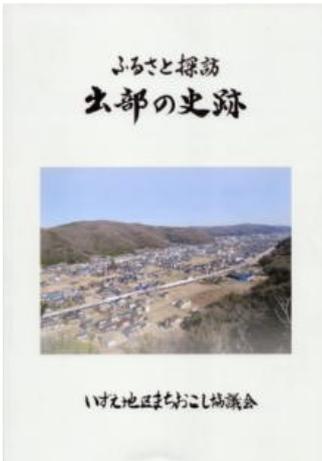


# 史跡ガイド本発刊



地域の歴史や史跡を次の世代に伝ええるため、いずえ地区まちおこし協議会は史跡ガイドブック「出部の史跡」を発刊しました。2年前に「出部歴史研究会」を発足させ、調査・編集してきました。

「出部の史跡」はA4判オールカラー68ページ。地区内の碑や寺社、往来、鉄道跡、古墳な

## 碑など246件紹介



第20号

発行日  
2018年7月15日

発行者  
いずえ地区  
まちおこし協議会  
0866-62-3960

## 郷土知る身近な歴史



史跡ガイドを編集する出部歴史研究会のメンバー

ど144カ所、246件を紹介しています。3000部製本。出部地区の自治会加入の約2000戸や井原市内の小学校や公民館、図書館などに無償配布し、地区外の方々や希望者へ1冊1000円で販

カフェイベント楽しもう	2面
いきいきサロン交流会	6・7面
スイーツ店散歩	8・9面
3地区で熱い町民運動会	10・11面
林野火災想定し放水訓練	13面

大切なことは住民が自信を持つこと、地域に愛着をもつことです。自分たちが住んでいるふるさとを知ることこそ第一歩です。「出部の史跡」は、まちおこしの成果としてのゴールではなく、ふるさと運動のスタートです。

これからウォーキングコースの整備やまち歩き、講演会、子どもたちの課外授業などを通して地域のふるさと運動に取り組みます。

売っています。どんな路傍の石にも歴史があります。史跡ガイド発刊は小さな歴史を忘れ去られてしまわぬうちに残しておこうというふるさと運動です。

まちおこし協議会の活動で

出部地区人口	2018年	6月末日現在	7,354(137)人	男3,538(40)人	女3,679(97)人	世帯数3,013(137)戸	
	2018年	2月末日比	-25(3)人	-39(7)人	-123(-4)人	9(3)戸	※カッコ内は外国人

いずえ地区まちおこし協議会のホームページ

<http://www.ibara.ne.jp/~izue-km/machi/>

いずえ地区まちおこし

検索

花いっぱい運動のプランターは、昨年度で全地域の希望者に配布させていただきました。ゴールドコインが枯れてしまっただという方は、配布したプランターを有効活用し花を植えたり、野菜を植えたりして楽しんでください。

広がれ花いっぱい運動

本年度の花部会の活動は、地域ごとの花いっぱい運動を支援していくとともに、井原駅北の銀杏



並木と出部公民館周辺の草取りによる環境美化を毎月第1月曜日に開催します。お手伝い願える方は出部公民館にお尋ねください。

9月29日、土曜にイベント

「アンサンブル広場」井原吹奏楽団演奏

午後1:00～ 出部公民館2F多目的ホール ※無料

地域おこし協力隊員のライブもあります

金曜いずえカフェ連携イベント

7～8月、出部公民館多目的ホール（無料）

<p><b>うたごえ広場</b> ギターに合わせてフォーク・昭和歌謡… 7月20日午後0時30分～：伴奏「P&amp;P」</p>	
	<p><b>響きの広場</b> ささやくギター 7月27日午後0時30分～：出部公民館サークルの仲間たち</p>
<p><b>勇壮に華やかに…吟と舞ひろば</b> 8月3日午後0時30分：明日へつなく日本の心</p>	
	<p><b>合唱ひろば</b> さわやかハーモニー 8月24日午後1時～：井原市文協さくらコーラス出演</p>
<p><b>うたごえ広場</b> 地域おこし協力隊員 ショージ三宅 + シュンイチ西山 8月31日午後1時～：ギター弾き語り・打楽器</p>	



出部地区社会福祉協議会 業予算案をそれぞれ審議し  
 は5月13日、2018年度 了承した。  
 総会を出部公民館で開い 役員改選では本年度から  
 た。昨年度事業報告、決算 新しく専任副会長を設け、  
 報告、本年度事業計画、事 石崎徹さんが就任した。会

## 出部社協2018年度総会

### 専任副会長に石崎さん

計に久安正光さんを選んだ。  
 出部社協が母体となつて  
 いるボランティアセンター  
 「おかげさまセンター」の  
 2017年度活動実績を報  
 告。47回開設し、相談受付  
 16回で草取りや墓掃除など  
 の手伝い件数は11件だつ  
 た。

## 出部社協2018年度活動計画

広報部	<ul style="list-style-type: none"> <li>★『広報誌』の発行 まちおこし協議会と共同で年4回（5・7・11・3月）発行し全戸配布</li> <li>★『社協だより』社協独自で5・9・1月に発行し各戸回覧</li> <li>★地区社協PR用映像とホームページの充実と普及</li> </ul>
ご近所福祉部	<ul style="list-style-type: none"> <li>★福祉連絡員委嘱状の伝達授与</li> <li>★福祉連絡員の基本任務の検証と、あるべき活動について検討</li> <li>★福祉連絡員に対する全体研修の実施</li> </ul>
いきいきサロン部	<ul style="list-style-type: none"> <li>★部会（4回）を開催し情報交流により各サロン活動の充実、活性化を図る</li> <li>★合同サロン交流会の開催…5月17日</li> <li>★市社協主催の行事・他地区の行事に参加</li> </ul>
友愛訪問部	<ul style="list-style-type: none"> <li>★給食サービスの実施…11～3月の計5回実施（約150食）※愛育委員・ボランティア・民生委員・（小学校・少年団 1月）</li> <li>★メロン配布（手紙を添えて友愛訪問）75歳以上の一人暮らし、虚弱寝たきりの人…8月上旬、約170人</li> <li>★地場ぶどう配布（手紙を添えて友愛訪問）90歳以上の在宅の人…9月上旬、約90人</li> <li>★新生児誕生祝…お祝いの品を持って訪問（広報誌に写真掲載）</li> <li>★百歳誕生祝…（〃）該当3人</li> </ul>
生きがい健康部	<ul style="list-style-type: none"> <li>★グラウンド・ゴルフ大会年2回予定（1回は3世代交流）</li> <li>★『健康講座』開催（出前講座を予定）…9月</li> <li>★『役員研修』…10月</li> <li>★『男性料理教室』…12月</li> </ul>
児童育成活動部	<ul style="list-style-type: none"> <li>★『出部地区子ども見守り隊』を継続実施</li> <li>★青少年を育てる会の活動を支援（手伝い・参加）</li> <li>★青色防犯パトロールへの参加協力</li> </ul>
共通	<ul style="list-style-type: none"> <li>★『敬老会』の開催（女性会主催に協力参加）…9月</li> <li>★役員（副会長）会…4月21日・10月ごろ・3月ごろ 他適時に</li> <li>★出部地区社協総会…5月13日</li> <li>★専門部会…適時</li> </ul>

こんにちは  
赤ちゃん



つちいず  
土井豆すみれちゃん

女の子 (28年7月23日)  
=上出部町



三宅  
詩歩ちゃん

女の子 (29年9月12日)  
=四季が丘



村上  
伊織ちゃん

男の子 (29年10月17日)  
=笹賀町



三宅  
花歩ちゃん

女の子 (28年7月2日)  
=上出部町



山下  
彩葉ちゃん

女の子 (30年2月17日)  
=上出部町

「ふるさと出部」では出部地区の赤ちゃんを紹介します。掲載するのは①名前(ふりがな付き)②生年月日③性別④町名⑤顔写真。保護者の連絡先を添えて出部公民館(〒715-0021、井原市上出部町1219)まで郵送するか持参してください。メール(izue-km@ibara.ne.jp)でも受け付けます。

出部公民館に車いす



高齢者の社会参加を促すため出部地区社会福祉協議会は6月、赤い羽根共同募金の30年度助成金により車いす4台を導入し、出部公民館に設置した。

車いすは体の障がいにより引きこもりがちになる高齢者に対して、福祉の門戸を広げるための必要不可欠なツール。高齢者や足腰傷めた人たちに公民館内のイベントなどで利用してもらおう。

＝井原市上出部町＝



施設紹介

高齢化時代になり、市周辺の地域において医療だけでなく、介護分野で整形外科の専門的なリハビリを行うことが必要になると考え、平成28年4月1日に森本整形外科3階へ通所リハビリテーション

を開設しました。

当施設では、歩行や起き上がり・立ち上がり動作、入浴時のまたり動作といった生活する上で必要な動作を中心にリハビリを行い、今までできていたことを維持・向上させ、自己

を維持・向上させ、自

案し行っています。2時間もしくは3時間の短時間で集中してマシンやバイクなどの機器を有効に使った訓練や、運動訓練を提供します。利用時間中に穏やかに過ごせるように、介護福祉士もサポートしています。“健康寿命の延伸”をサポートできるような医療や看護、介護、リハビリ、栄養など各分野の専門のスタッフが協力して、サービスを提供しています。見学も随時受け付けております。介護認定（要介護、要支援）を受けられていない方も、居宅介護支援事業所を併設しております。ケアマネージャーまでお気軽にご相談下さい。

健康寿命の延伸支援

ハビリ、栄養など各分野の専門のスタッフが協力して、サービスを提供しています。見学も随時受け付けております。介護認定（要介護、要支援）を受けられていない方も、居宅介護支援事業所を併設しております。ケアマネージャーまでお気軽にご相談下さい。

宅での生活をこの先も続けていけるよう支援することを目的にしています。

医師の指示の下で、

リハビリ・運動訓練専門のスタッフ（理学療法士・作業療法士・健康運動実践指導者）

が、利用者さんごとに

リハビリメニューを考

が、利用者さんごとに

リハビリメニューを考

が、利用者さんごとに

が、利用者さんごとに

利用日時：月～金（祝日・年末年始除く）午前9時～12時30分、午後1時～4時

通所リハビリ ☎0866-62-6277（9：00～17：00）森本整形外科医院 ☎代表0866-62-6000

コネコネ、モミモミ ヨモギ団子作り

大橋三世代交流サロン



大橋三世代交流サロンは月1回、男女を問わず幼児から高齢者まで参加して開いています。5月はヨモギ団子作りでした。ボランティアが4月末に摘んで、湯がいて冷凍しておいたヨモギの若芽をミキサーにかけます。蒸した団子粉と一緒にコネコネ。参加者の和やかな笑い声と幼児のかわいい手で、団子をモミモミするしぐさは、私たちにとって和みの時間です。

ボランティアは14人いますが、皆さんがこの地域に住んでよかったです。思ってくださいよう、楽しく地域の方々と支え合いをしています。

# 110の笑顔と元気

出部地区いきいきサロン交流会



出部地区社会福祉協議会  
は5月17日、地区内のサロ  
ンが一堂に集う「出部地区  
いきいきいきサロン交流  
会」を出部公民館で開い

た。約110人が集まり交  
流した。  
各サロンの1年間の活動  
を映像で紹介した。出し物  
ではフラや踊り、ハンドベ

ル演奏や合唱を披露。全員  
で会食しおしゃべりの花を  
咲かせた。元気アップ体操  
やクイズなどもあり、笑顔  
で親睦を深めた。

# 社協だより

私がマラソンを初めてきつかけは、娘の「おかあさん、東京マラソン一緒に申し込みましょう」という言葉。それで、娘が申し込みしてくれて当選したの

娘がマラソンを初めてきつかけは

佐藤 美保さん  
＝下出部町＝

は私だけでした。走ることに決まって走り始めたのが3年前



## 若さと健康 走る走る

つまでも若く健康でありたいと思っ

の正月。最初は1キロごとに休憩し、信号にかかると待たず、初マラソン6時間で走りました。それから、いろいろな大会にでるにつれて、練習あるのみと思っ

毎朝コツコツと走りま

そして、いつしかそれが楽しみに。1人になれる唯一の時間で、いろいろなことが考えられて、女性会の行事があるときでも、まず朝ランニングします。いつまでも若く健康でありたいと思っ



歌って踊って…はつらつ サロン交流会



# 出部周辺スイーツ店散歩



ふわとろチーズタルトと  
焼きたて窯焼きシューが  
人気です



下出部町2-11-2  
☎0866-67-3323  
9:00~19:00  
無休

タカラブネ  
ゆめタウン井原店



笹賀町457-1  
☎0866-63-0055  
10:00~20:00  
無休

鳴門鯛焼本舗 井原店



あんこがたっぷり詰まった  
薄皮の鯛焼きを食べに来て  
ください



人気のワッフルや四  
季折々のケーキ、焼  
菓子を取り揃えてお  
ります

(株)白十字 井原店

笹賀町151-1  
☎0866-62-8912  
10:00~19:00  
休日：元日



神石高原町産大豆を使い後味に豆乳の  
風味が残るソフトクリーム

野宮豆腐油揚 製造所

井原町107-1  
☎0866-62-1062  
10:00~17:00  
定休日：水曜・日曜



ケーキも焼菓子もすべて一  
品一品心を込めて手作りし  
ています



下出部町2丁目21-12  
☎0866-67-1170  
10:00~19:30  
定休日：木曜

菓子工房クララ

笹賀町770-1  
☎0866-62-8858  
8:30~20:30  
無休



シャトレーゼ井原店



「自然でおいしいものをす  
べての人に」それがシャト  
レーゼの願いです

(株)虎屋本舗



井原町126-2  
☎0866-63-3158  
9:00~19:00  
(日曜9:00~18:30)  
休日：元日



和洋菓子を色々取り揃  
えています。ご予算に  
応じ箱詰めいたします



# 力合わせ 深まる絆

西部

(西部公園)



中部

(出部小グラウンド)



# 熱走、心ひとつ

青空の広がった6月3日、  
 出部地区の3つの町民運動会  
 があり、熱戦を繰り広げた。



七日市  
 (七日市公園)



中 部



出部女性会は5月6日、親睦旅行で三原市の八天堂みはら臨空工場、三景園と東広島市の西条酒蔵を訪れました。

助手席を使い50人が乗り込んだ満員のバスは、あっという間に目的地へ着きました。八天堂工場では、クリームパンができるまでを見学。見学前に白装束に大変身。目だけがキョロキョロで誰が誰だかわからず、笑いが止まりませんでした。個性たっぷりの世界に「二つ」だけのクリームパンを楽しみながら作りました。



# 日本酒とパン満喫

## 三原・東広島市の旅

昼食後、築山池泉回遊式庭園・三景園を散策しました。新緑の美しさ、小鳥のさえずり：大きな松や太鼓橋等、庭の間を抜けると、見事な滝や大きなコイも見られ、優雅な時間を過ごしました。  
白壁の街並みの西条酒蔵通りでは、地元ガイドさんたちの案内で酒蔵を巡り試飲。ほろ酔い気分で小雨も吹き飛びました。楽しい美味しい嬉しい親睦旅行。多くの方々とふれあうことができ、意義深い交流が出来ました。

## 愛育委員総会に50人

出部地区の愛育委員総会が5月11日、出部公民館で開かれました。約50人が愛育委員活動テキストを基に委員の成り立ちや活動、井原市の現状などについて学びました。愛育委員は健康で住みよい地域へ向けて活動するボランティアです。赤ちゃん訪問、給食サービス、市健康医療課行事のお手伝いなどをしていきます。



## 栄養教室に集まれ

井原市が開催する栄養教室の内容を、出部公民館で栄養教室受講生の方に伝達します。

本年度の予定は次の通りです。

7月22日 開講式・子どもと作ろうバランスのよい食事

技：骨に刺激を与えよう

1月19日 高齢期の健康作り

脂質控えめの食事

2月23日 閉講式・反省会

(ひまわり学級と合同)

レシピも回覧しています。ご家庭でも是非作ってみてください。また、参加希望の方は、申し込んでください。

10月28日 パッククッキング  
11月25日 カルシウム たっぷりの食事  
運動実

## 消防団だより

# 経ヶ丸の林野火災防止



出部分団は2月25日、消防署・井原分団と合同で放水訓練を行いました。

## 出部・井原分団が合同訓練

経ヶ丸での林野火災を想定した訓練で、出部分団は水源から水を送る井原分団と山頂山林へ放水する消防署のポンプ車との中継の役割を果たしました。

実際の火事では多くの状況変化に対応する事が必要になってきます。そのためには他の分団との協力連携は欠かせないものです。訓練によって消防技術の向上と共に他の分団との連携の強化に努めます。



## 女性会だより

# 災害対策を学ぶ

## ひまわり学級スタート

2018年度のひまわり学級開講式が6月23日、出部公民館で開かれました。本年度は37人の学級生とさまざまな活動を通して人生を深め、地域を活性化できるように、健康で人間関係を深めていきたいと思っています。



式典後、「災害対策」について井原市協働推進課の田中稔さんが話しました。災害の備えとしてまず「家族との連絡方法の確認」を挙げ、玄関先に非常用持ち出し袋を準備しておくことなどを提言しました。

学級生は地震、台風など自然災害や万一の場合、どんな対策を講じればいいのかなどを再認識しました。

ひまわり学級 年間計画	6月	開講式・講座「災害対策」
	7月	水の話 浄化センター
	9月	手芸講座
	10月	料理実習（栄養教室と合同）
	11月	研修旅行（公民館と共催）
	12月	園芸講座
	1月	健康講座
	2月	閉講式・反省会

## 七日市茶フェ

### 盛況、1周年

七日市茶フェが4月で1周年を迎えました。皆様に支えられ、多くの方においでいただきありがとうございました。これからも楽しく集え、たくさんおしゃべりしていただける場所づくりをしていこうと思っています。お待ちしております。

(スタッフ一同)



## 胸打の巨匠の彫刻

福老会、御調の旅

七日市福老会は5月22日、春の親睦旅行で尾道市御調町を訪ねた。

37人はえんっば圓鏝勝三彫刻美術館で日本彫刻界の巨匠の300余点を鑑賞。御調町出身の圓鏝氏の木彫や石膏は力強く迫力ある作品ばかりだった。

尾道ふれあいの里では、天然温泉につきりゆつくりくつろいだ。昼食は瀬戸内の魚介をふんだんに使った会席を堪能。多少のアルコールも入り和やかに談笑した。食後はグラウンドゴルフやカラオケを楽しんだ。



## 桜のトンネル

### 弾む会話

ふれあい交流会お花見

七日市ふれあい交流会は4月3日、花見会を開きました。暖かな日で、日芳橋のたもとの小田川堤を散策。今年は桜の開花が早く、満開の桜のトンネルの中をゆつくりと談笑しながら歩いてみると、心地よい風に花びらがひらひらと舞っていました。

桜をめめて七日市公民館に帰って、おいしい弁当をいただき、踊りの練習。楽しい時を過ごしました。

(坂本弘美)



## 四季が丘自治会だより



## 法面すっきり

6月10日、草刈り170人が汗



## 西部自治会だより

### 屋根を全面張り替え

下出部公民館

築35年を経過し雨漏りなどがあつた下出部公民館の改修工事が5月末に完了しました。

公民館としてご利用いただければと思います。



屋根の全面張り替え、外壁の修理・塗装、室内では照明器具のLED化、厨房へのエアコン新設など大規模に行いました。  
 工事中は大変ご不便をおかけしましたが、快適で安全な

### 西部公園に防災倉庫



出部西部自主防災会は、西部地区で2カ所目の防災倉庫を西部公園に設置しました。

倉庫はプレハブ9・93㎡。本年度の整備備品はホース18本、テント(6m×3m)1張、出部分団第3部が使用する発電機、高輝度投光器、水槽。  
 今後、5連合会、協議会の6団体で協議し簡易トイレ、防災毛布など防災備品を備蓄していく予定。必要に応じて防災倉庫も増設します。

## 中部自治会だより

### 岩山神社の末社・天神社を修復

岩山神社(上出部町)の末社・天神社の修復工事が終わり4月、正遷座祭が厳かに執り行われました。社殿に寄付者芳名板を設置している。社は老朽化に伴い1月から修復工事をしていました。



#### 仲よし会2018年度の活動計画

月・日	活動内容	開催場所	備考
4月19日	サロン交流会の練習	杉ノ木公民館	13:30~15:30
5月17日	サロン交流会	出部公民館	11:00~13:30
6月21日	健康講座	出部公民館	13:30~15:30
7月19日	ゲーム	杉ノ木公民館	13:30~15:30
8月	お休み		
9月20日	楽しい健康料理教室	出部公民館	10:00~13:00
10月18日	一日旅行(竹喬美術館など)	杉ノ木公民館集合	9:30
11月15日	作品づくり(ポセターツ)	杉ノ木公民館	13:30~15:30
12月13日	出部幼稚園児との交流会	杉ノ木公民館	10:00~11:30
1月17日	新年会(会食など)	杉ノ木公民館	11:00~13:00
2月21日	笑顔の健康体操教室	杉ノ木公民館	13:30~15:30
3月21日	折り紙	杉ノ木公民館	13:30~15:30

※講師・場所等、都合により変更することがあります

★ 連絡先 中新 暢子  
 ★ 連絡先 鳥越 邦子

☎ 62-3033  
 ☎ 63-0759

2018年度 出部公民館管理運営委員会役員

委員長	石崎 徹		三輪 順治
副委員長	安井 佐代子	顧問	上野 安是
	佐藤 美保		三宅 文雄
	笹井 利倫		藤代 昇
	渡辺 憲治	監事	笹井 洋
	岡田 吉郎		佐藤 直樹
	佐藤 直樹		
○総務部		○教養部	
部長	森本 幸治	部長	川上 双温
副部長	三宅 富美子	副部長	北田 由美子
	名合 憲司		谷本 安史
	佐藤 美保		佐藤 裕恵
○文化部		○体育部/市民体育祭	
部長	笹井 利倫	部長	三宅 譲
副部長	細羽 庸	副部長	岡田 光雄
	落合 信文		渡辺 憲治
	島田 祥則		大山 隆幸
○レクリエーション部		○体育部/ソフトボール	
部長	小田 公輔	会長	谷本 広志
副部長	鳥越 哲史郎	副会長	鳥越 喜久三
			上野 安是

(敬称略)

夏季囲碁・将棋大会ご案内

8月26日(日) 出部公民館主催

中国新聞社後援

**囲碁大会** (午前9:00~午後4:00)

会場: 出部公民館

競技:

参加者の段級によりA級(2段以上)・  
B級(初段以下)で競技

会費: 1,000円(昼食代含む)

小中高生は無料(昼食つき)

問い合わせ: 小田公輔さん ☎62-7341

坂本 等さん ☎62-2496

出部公民館 ☎62-3960

**将棋大会** (午前9:00~午後2:00)

会場: 出部公民館

競技: 過去の成績によりA・B2級で競技

C級(子ども将棋)

会費: 高校生以上1,000円(昼食代含む)

小・中学生 500円(昼食代含む)

問い合わせ: 山崎 清治さん ☎62-0188

鳥越哲史郎さん ☎63-0759

出部公民館 ☎62-3960

《申し込み》= 囲碁・将棋共通

往復はがきで開催案内を送りますので、返信で出欠をお知らせください。

当日会場でも受け付けます

編集後記

出部の史跡ブックが完成した。勝者は歴史をつくり敗者は文学をつくる、といわれる。小さな地域の歩みの中では、日本史・世界史にみられる勝ち負けは明確ではないものの、土地・水をめぐる諍いや自然との闘いなどは多くあったに違いない。史跡は困難を乗り越えてきた先人の知恵の証左だともいえる。史跡ブックには、勝者でもなく敗者でもなく市井に生きる民の物語が多く盛られている。歴史に学ばず、繰り返される戦いや争い。歴史の負の亡霊が蘇らないように、身近な労作から今を見つめ未来を探りたい。  
(S・F)

ご寄付  
ありがとうございます

地域のためにとご寄付  
をいただきました。謹ん  
でお礼申し上げます。

(敬称略)

◎満中陰志

(七日市自治連合会)

川本 博之 亡父

(出部社協)

塩飽 住芳 亡母  
妹尾 房子 亡子

◎一般寄付

(出部社協)

藤代 操 七日市町

故人のご冥福を心より  
お祈り申し上げます。